



コレステロールには超悪玉があると聞きましたが、どんなものか教えてください。



動脈硬化の改善には、「悪玉LDLコレステロール」を減らし、「善玉HDLコレステロール」を増やすことが大事です。しかし動脈硬化を促す「悪玉LDLコレステロール」の中には、さらに小型で超悪玉という「小型化LDL」が存在します。

小さいために、血管により入りやすく、肝臓に戻りにくいため、長い間、血液にとどまりやすいことから余計に動脈硬化を起こしやすくなります。若くても心筋梗塞を起こしている、中性脂肪が多い、高血



圧、糖尿病、肥満の症状の方は、注意が必要です。当院では行っておりませんが、直接「小型化LDL」を測ることもできます。そうでなくても、前回の「ノンHDL(HDLでない)」の値、総コレステロールから「HDL」を引いた値でも代用可能です。正常値でない場合はやはり注意が必要です。「小型化LDL」降下で動脈硬化の予防効果アップでいいでしょうか？



朝倉病院
理事長／院長
田辺 裕久さん